

あの日、失ってしまったもの。 もう二度と失わないために。

飯館電力による自然エネルギーの普及・脱原発・復興支援と
原発事故の風化の防止を推進するためのプログラムです。

東日本大震災による大津波によって東京電力福島第一原子力発電所が機能不全に陥り、世界で類を見ない放射能事故が発生しました。飛散した放射能は風向きや雪雲などの気象条件が重なり飯館村は高線量地帯となったことはご承知の通りです。

目に見えない放射能に怯え二度と原発を稼働させてはいけないという強い思いと安全なエネルギーを自分達で生産し村の再生に寄与するという目的で飯館電力は立ち上がりました。低圧発電所を49基という電力生産量は、メガソーラと比べると小さな発電量です。

しかし、飯館電力は受益だけを追求するのではなく、主幹産業であった農業再生が困難なこの地で自然エネルギーを活用した事業モデルに挑戦し、村の再生に寄与すること、そして、ネバーギブアップの精神で復興・再生する姿を世の皆さまに発信していくことを使命と考えています。

残念なことに、毎年たくさんの視察者が飯館を訪れていただきましたが、今年はコロナの影響で途絶えてしまいました。解決策として絞り出したものが「バーチャル視察」という取り組みです。

この取組は、飯館電力としてSDGsを達成する企業活動のひとつです。活動の指針は、安全な自然エネルギーへ電力契約を切替える(スイッチング)人を増やすというシンプルなものにしました。

私たちはこの活動で、1)自然エネルギーの増加、2)脱原発の実現、3)復興支援&風化防止をゴールに位置づけ進めています。

また、自然エネルギーの増加は気候危機の一つの解決要素であると考えています。一人でも多くの方がバーチャル視察をご視聴いただければ幸いです。

飯館電力株式会社

スイッチ！
プロジェクト

飯館電力による自然エネルギーの普及・脱原発・復興支援と
原発事故の風化の防止を推進するためのプログラムです。
私たちが進めるスイッチ！プロジェクトをご覧ください。

手作り感満載ですが最新技術
を使ってLiveで配信します。

空撮映像や貴重なインタビュー
映像、資料を交えてご案内します。

バーチャル視察の読本をリリース
視察の理解がさらに深まります。

